

いしかわ高校科学グランプリ(実技競技)

10月26日(日)

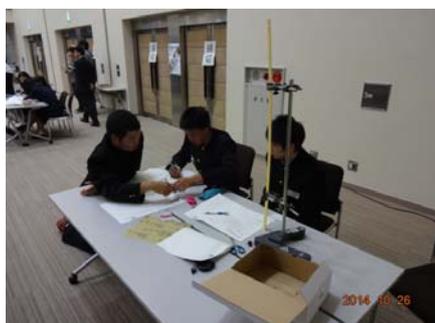
科学好きの生徒が一堂に会し、競い合う場を設けることで、科学好きの裾野を広げるとともに、トップ層の応用力や実践力を伸ばしながら、科学教育のレベルアップを図ることを目的にいしかわ高校科学グランプリの実技競技が石川県地場産業センターで開催されました。14校27チーム192名の参加があり、本校からは、第2学年自然科学コースの有

【開会式】

開会挨拶のあとで、選手を代表して本校生徒が選手宣誓を行いました。



【実技競技(実験系)】



各チームより3名が参加して以下の課題に取り組みました。

実技競技(実験系)の課題

- ・バネ定数を求める。
- ・バネの固有周期を求める。
- ・実験でおもりの質量を求めた後で電子天秤で質量をはかり、その差を考察する。

【実技競技(総合系)】



各チームより3名が参加して、エナメル線、ネオジウム磁石、ゼムクリップなど用意された材料と接着テープだけで規定に則ったクリップモーターカーを製作し、タイムレースを行いました。レースの結果、本校の「チーム亀」が2位に入賞しました。

なお、11月1日(土)～3日(月)に各校において筆記競技が行われ、総合優勝したチームは「科学の甲子園全国大会」に石川県代表として出場します。

いしかわ高校科学グランプリ(筆記競技)

11月1日(土)

いしかわ高校科学グランプリの筆記競技が本校講義室にて行われました。

【筆記競技】



第2学年自然科学コースの有志30名(5チーム)が6分野(物理、化学、生物、地学、数学、情報)にわたる知識や知識の活用について問う問題に挑戦しました。いしかわ高校科学グランプリではチーム内で問題を分担、相談するなど協働して成果を競い合う形式をとっています。

なお、実技競技(実験系)、実技競技(総合系)、筆記競技の3競技において総合優勝したチームは「科学の甲子園全国大会」に石川県代表として出場します。